

◀越谷西特別支援学校の活性化・特色化方針▶

種別	知的障害	学部・学科	小学部・中学部・高等部	R8.5.1 児童・生徒数	(小) 132名 (中) 65名 (高) 121名	計 318名
アクセス	東武鉄道越谷駅から バス 25 分 / J R 東川口駅から バス 10 分 西新井バス停下車 徒歩 10 分					
＜教育課程等＞						
<ul style="list-style-type: none"> ・小学部における日常生活の指導、遊びの指導等を中心とした社会性の育成。 ・中学部、高等部における複数の教育課程による生徒の実態・ニーズに応じた学習の実施。 ・タブレット端末、パソコン等の I C T 機器を活用した授業の展開。 ・言語聴覚士、臨床心理士等の外部専門家を活用し、一人一人のニーズに応じた指導。 						
＜学校行事・部活動＞						
<p>〈学校行事〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒一人一人の活躍と集団参加の意欲を育む運動会、西とくまつり（文化祭）。 ・学校近隣の県民健康福祉村におけるマラソン大会の実施。 ・生活技術の獲得と生活経験の拡大を図る、体験的な宿泊学習、修学旅行、社会体験学習、社会科見学等を実施。 <p>〈部活動〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学部、高等部 部活動を実施。個性や能力の伸長を図りながら意欲的に活動している。 ・高等部の球技部・陸上部は、特別支援学校体育連盟の大会において優勝、入賞などの活躍をしている。 						
＜家庭・地域との連携＞						
<p>【学校説明会等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校説明会、学校公開を年 2 回実施。 <p>【交流及び共同学習等 児童生徒の学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学部児童、中学部生徒の支援籍学習（各児童生徒の居住地校での交流学习）の積極的な実施。 ・越谷市立大沢小学校、西中学校との交流及び共同学習を実施。 互いのことを理解し合う学習活動に取り組んでいる。 ・高等部生徒会の越谷総合技術高校との交流、文教大学学生との交流。 ・高等部の産業現場における実習は、地元企業、地元施設との連携を進めている。 学校近隣のたかもとヘルスパーク(旧：県民健康福祉村)での職業体験学習、作業学習の実施。 ・越谷総合技術高等学校・日本工業大学との異校種連携による、特別支援学校の指導ニーズに応じた学習アプリ開発を行う『福祉工学プロジェクト』 <p>【その他の地域とのかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習サークルが学校とパートナーシップ協定を結んだ「ペン太クラブ」 各サークルは地域の方や保護者が運営するサークルに、本校の在校生・卒業生が参加している。 ・ソフトバンク、高松大学との産学連携（職業教育 DX プロジェクト） 						
＜進路＞						
<ul style="list-style-type: none"> ・一般就労は約 1 5 %、福祉施設などの利用が約 8 0 %である。 <p>【一般就労】店舗（スーパーマーケット）、サービス業（レストラン、クリーニング）、 倉庫（工場）、高齢者介護施設、事務補助など</p> <p>【福祉的就労】越谷市・松伏町・草加市・川口市・春日部市・さいたま市等の福祉施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学部・中学部の生徒は、それぞれ中学部・高等部（松伏分校含む）等へ進学している。 						



【目指す学校像】

- ・「学びたい」を大切に、豊かな学びをデザインする学校
- ・地域との絆を大切に、ともに成長していく学校
- ・チームワークを大切に、Well-being（ウェルビーイング）を実現する学校

【重点目標】

- 1 児童生徒の強みや良さを生かした授業の実現
- 2 地域貢献につながる教育活動の推進
- 3 チーム力を発揮し、健康で安心安全な教育環境づくりの推進

充実した自立活動

実績のある自立活動の指導は、児童生徒の意欲・主体性を育みます。

小学部

- （確かな学力）学ぶ喜びを育み、生活と学習の基礎を築く。
- （豊かな人間性）人との関わりを深め、他者と合わせようとする気持ちを養う。
- （健康・体力）体を動かす楽しさを感じ、健やかな心身の土台を育む。



保護者との連携

保護者との密な連携をとって、児童生徒を大切に育みます。

校内支援体制

本校コーディネーター、担任、関係者を交え、全校体制で児童生徒の支援を検討します。

中学部

- （確かな学力）意欲的に学び、自ら考え、行動する力を養う。
- （豊かな人間性）人との関わりを広げ、協力して活動する力を養う。
- （健康・体力）心身の状態を把握し、健康な身体をつくる。



外部専門家の活用

言語聴覚士、臨床心理士等の専門家を活用し、的確な実態把握、指導・支援を行います。

校内・現場実習

校内実習、現場実習に繰り返し取り組み、適性に応じた進路実現を目指します。

高等部

- （確かな学力）学びを深め、自ら課題に取り組もうとする姿勢を養う。
- （豊かな人間性）自己を見つめ直し、他者と協働する姿勢を養う。
- （健康・体力）心身の健康を理解し、充実した生活を送る力を養う。



意欲・自信の育成

各種検定試験の受検、美術展、硬筆展への出品により、意欲と自信を育みます。